

入間市子ども・若者未来応援プランの中間年見直しについて

1 子ども・子育て支援事業計画の見直しについて

再掲

「第二期市町村子ども・子育て支援事業計画等に関する中間年の見直しのための考え方について」(令和4年3月18日 内閣府 事務連絡)について

①教育・保育の量の見込み及び提供体制の確保の内容等の見直しについて

【プランP. 44 事業番号23】

ア) 令和3年4月1日時点における実績値を出します。量の見込みと、実績値の比較を行い、乖離が10%以上ある場合は、原則として見直しが必要と判断し、量の見込みの補正をします。

※ただし、形式的には10%の乖離に該当するものの、見直しの要否については、市町村の事情を踏まえて検討します。

イ) 量の見込みを補正した場合、必要に応じて提供体制の確保の内容及びその実施時期を変更します。

②その他、地域子ども子育て支援事業の量の見込み及び提供体制の確保の内容等を必要に応じて見直します。

(1) 量の見込み及び提供体制の確保の内容等の見直しについて

資料5-1-2 出生数の推移によると、新型コロナウイルス感染症が流行する中で、減少傾向がありますが、新型コロナウイルス感染症と少子化との因果関係については断定されておられません。しかし、全体的な傾向として、少子高齢化であること、子育て世代の女性の就業率も70%程度であることなどはプラン策定当初と変わりません。

そのため、量の見込みの補正は行わず、施設整備に応じた、確保の内容等の見直しを行います。

(2) 確保の内容を見直しする事業

①教育・保育の量の見込み及び提供体制について【再掲】

(プランP. 44 事業番号23)・・・第4回児童福祉審議会で審議済

■教育・保育 量の見込みと確保の内容(変更前)									
(単位:人)									
	令和5年度				令和6年度				
	1号	2号	3号		1号	2号	3号		
			0歳	1.2歳			0歳	1.2歳	
量の見込み①	1,170	1,522	174	779	1,144	1,488	174	779	
1号(3~5歳)・3号(0~2歳)	1,170		174	779	1,144		174	779	
2号認定 幼稚園利用		293				286			
2号認定 幼稚園利用以外		1,229				1,202			
確保の内容(提供体制)②	1,969	2,116	174	779	1,969	2,116	174	779	
特定教育・保育施設	15	1,628	155	711	15	1,628	155	711	
保育所(園)		1,562	141	671		1,562	141	671	
幼稚園	0	0			0	0			
認定こども園	15	66	14	40	15	66	14	40	
特定地域型保育事業			18	66			18	66	
小規模保育			18	66			18	66	
家庭的保育			0	0			0	0	
居宅訪問型保育			0	0			0	0	
事業所内保育			0	0			0	0	
企業主導型保育施設の地域枠		0	1	2		0	1	2	
認可外保育施設		0	0	0		0	0	0	
上記以外	0	0	0	0	0	0	0	0	
確認を受けない幼稚園	1,954	488			1,954	488			
確保の内容と量の見込みの差②-①	799	594	0	0	825	628	0	0	
■教育・保育 量の見込みと確保の内容(変更後)									
(単位:人)									
	令和5年度				令和6年度				
	1号	2号	3号		1号	2号	3号		
			0歳	1.2歳			0歳	1.2歳	
量の見込み①	1,170	1,522	174	779	1,144	1,488	174	779	
1号(3~5歳)・3号(0~2歳)	1,170		174	779	1,144		174	779	
2号認定 幼稚園利用		293				286			
2号認定 幼稚園利用以外		1,229				1,202			
確保の内容(提供体制)②	1,850	2,048	184	797	1,850	2,048	184	797	
特定教育・保育施設	<u>120</u>	<u>1,616</u>	<u>153</u>	<u>703</u>	<u>120</u>	<u>1,616</u>	<u>153</u>	<u>703</u>	
保育所(園)		<u>1,520</u>	<u>129</u>	<u>643</u>		<u>1,520</u>	<u>129</u>	<u>643</u>	
幼稚園	<u>90</u>	0			<u>90</u>	0			
認定こども園	<u>30</u>	<u>96</u>	<u>24</u>	<u>60</u>	<u>30</u>	<u>96</u>	<u>24</u>	<u>60</u>	
特定地域型保育事業			<u>30</u>	<u>92</u>			<u>30</u>	<u>92</u>	
小規模保育			<u>30</u>	<u>92</u>			<u>30</u>	<u>92</u>	
家庭的保育			0	0			0	0	
居宅訪問型保育			0	0			0	0	
事業所内保育			0	0			0	0	
企業主導型保育施設の地域枠		0	1	2		0	1	2	
認可外保育施設		0	0	0		0	0	0	
上記以外	0	0	0	0	0	0	0	0	
確認を受けない幼稚園	<u>1,730</u>	<u>432</u>			<u>1,730</u>	<u>432</u>			
確保の内容と量の見込みの差②-①	<u>680</u>	<u>526</u>	<u>10</u>	<u>18</u>	<u>706</u>	<u>560</u>	<u>10</u>	<u>18</u>	

②地域子育て支援拠点事業（プランP. 53 事業番号39）【新規】

【確保の内容】（ ）内の数値は出張ひろばの数 （単位：箇所）

一般型	令和5年度	令和6年度
見直し前	8（7）	11（2）
見直し後	8（6）	11（2）

見直しの理由：出張ひろばの豊岡3について、令和4年度より1か所（武道館）のみとしている。現状に合わせ、確保の内容を減した。

③学童保育室の目標整備量（プランP. 56 事業番号49）【新規】

【確保の内容】

区域：東金子小学校 （単位：人）

	令和5年度	令和6年度
見直し前	80	80
見直し後	40	40

見直しの理由：令和4年度に、学校内に保育室を整備したため。

区域：宮寺小学校 （単位：人）

	令和5年度	令和6年度
見直し前	35	35
見直し後	40	40

見直しの理由：令和2年度に、保育室面積を増やしたため。

2 施策の方向性の変更による見直しについて

見直しをする事業

ヤングケアラー支援について、事業番号 89 生活問題を早期に解決するための相談体制の強化（プラン P 77）に関連付けます。

89	生活問題を早期に解決するための相談体制の強化	生活支援課 こども支援課
<p>経済的困窮や就労、病気等、課題を抱える生活困窮者に対し、相談員により包括的な支援を行うとともに、必要に応じ適切な関係機関につなぎます。子ども家庭総合支援拠点において、コーディネーターを配置し、経済的な理由から困難を抱える子どもへの対応を強化します。また、保育所や地域子育て支援拠点など、地域の身近な場所において、気づき、拠点につなぐ見守りボランティアを育成します。</p>		
<p>●目標設定● 見守りボランティア人数 現状値 0（平成 30 年度）→100 人（令和 6 年度）</p>		

(1) 表記内容

事業番号 89-2 【新規追加】

ヤングケアラー支援

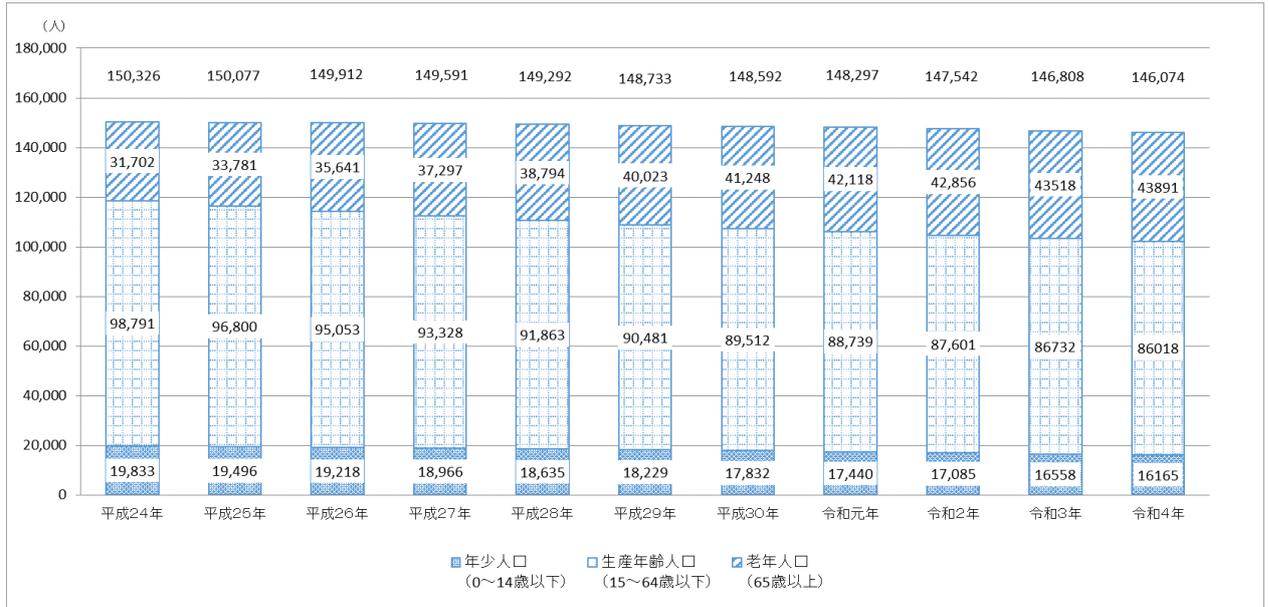
所管課 こども支援課、学校教育課

事業番号	89-2（新規追加）
タイトル	ヤングケアラー支援
所管課	<u>こども支援課</u> 、 <u>学校教育課</u>
内容	年齢や成長の度合いに見合わない責任や負担を負って、本来、大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを、日常的に行っている子どもに対して、関係部署で情報共有し、連携して支援を行います。

3 組織改編に伴う見直し

対象事業	事業名	課名変更
19	外国人相談支援	自治文化課→ <u>地域振興課</u>
20	日本語教室の支援	自治文化課→ <u>地域振興課</u>
61	多様な体験活動の機会の情報提供	自治文化課→ <u>地域振興課</u> 中央公民館→ <u>社会教育課</u>
63	文化芸術・スポーツ活動の推進	自治文化課→ <u>地域振興課</u> 中央公民館→ <u>社会教育課</u>
64	居場所づくりの推進	中央公民館→ <u>社会教育課</u>
83	担い手となる人材の育成	中央公民館→ <u>社会教育課</u>

(1) 総人口の推移(確定数)



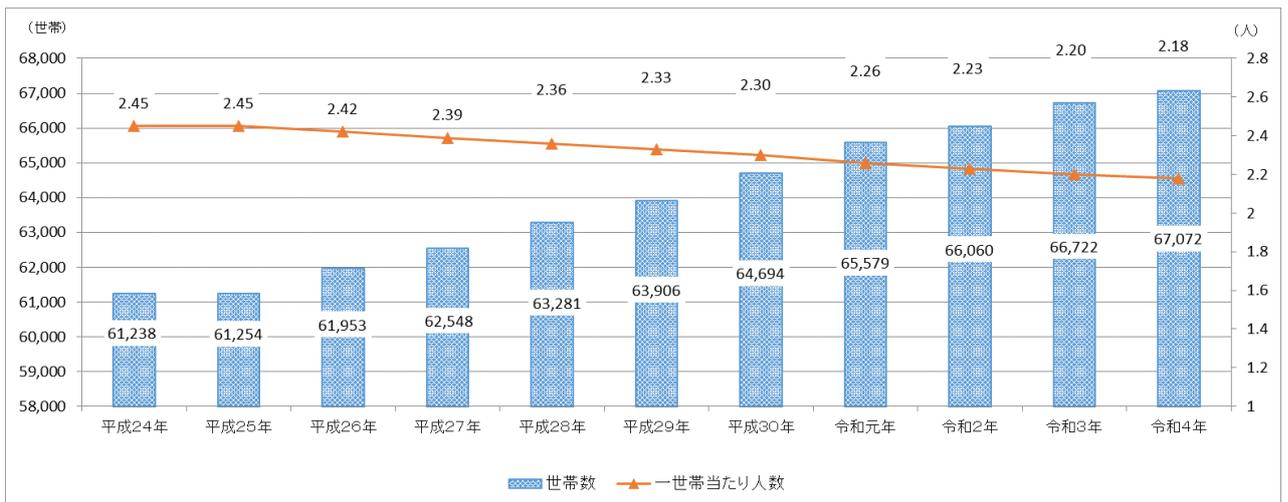
資料: 情報政策課(地区別人口統計、各年4月1日現在)

総人口については、プラン策定時の推測より緩やかな減少となっています。

年齢3区分別で見ると、「65歳以上」の老年人口が増加しています。

さらに、「14歳以下」と「15歳~64歳以下」は減少をしていることから、少子高齢化の進行がみとれます。将来人口の推計については、次ページ(3)に掲載しています。

(2) 世帯数の推移(確定数)

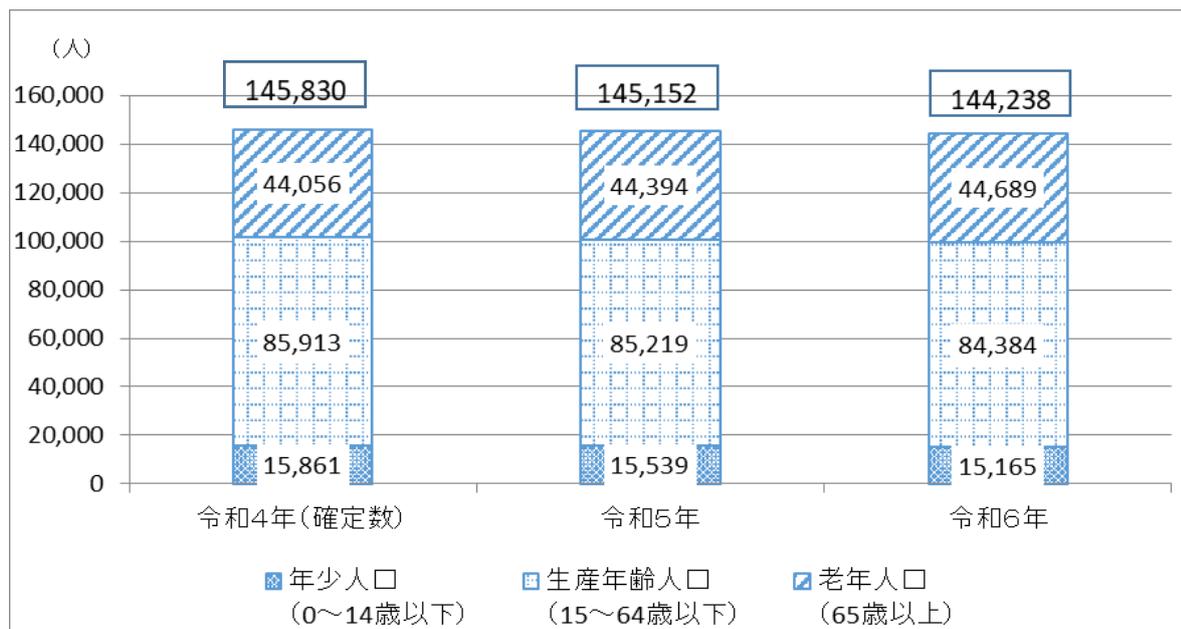


資料: 情報政策課(地区別人口統計、各年4月1日現在)

世帯数は増加傾向が続いており、平成30年には64,694世帯でしたが、令和4年には67,072世帯となっています。

また、世帯数の増加に伴って1世帯当たりの人員は減少を続けており、令和4年には2.18人と核家族化の進行が加速していることがうかがえます。

(3) 将来人口の推計



資料:企画課(入間市人口ビジョン令和2年3月トレンド時点修正より)

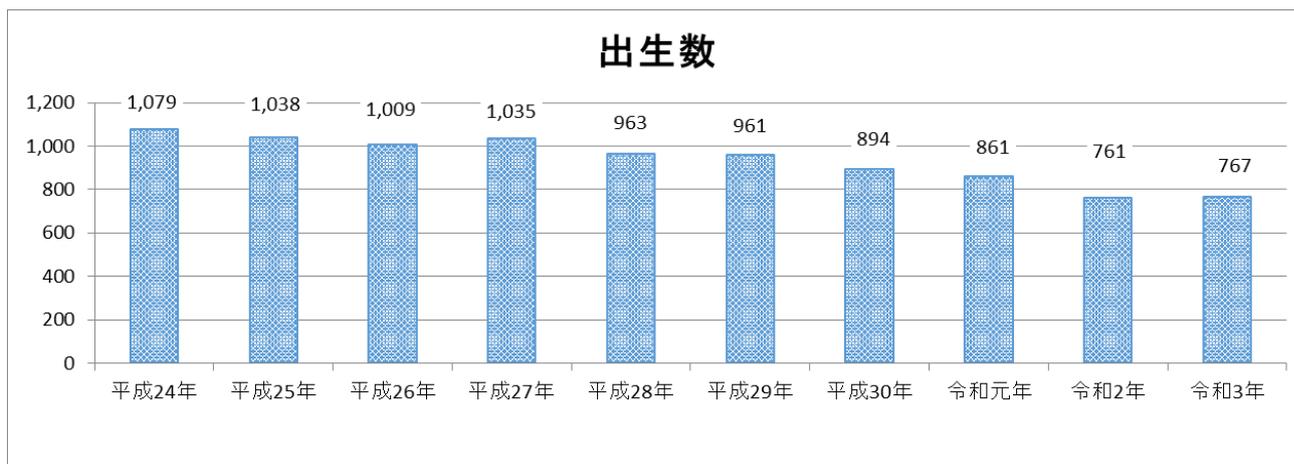
プラン策定時には令和4年の総人口を145,161人としていました。

確定数(令和4年10月1日現在)では、プラン策定時当初に比べ減少は緩やかとなっていますが、今後も微減が続けることが予想されています。

特に、14歳以下についてはプラン策定時の想定より大幅に減少傾向となっています。

(令和4年の「14歳以下」の想定は16,447人でした。)

(4) 出生数の推移(確定数)



資料:情報政策課・市民課(住民基本台帳)

ここ10年間の出生数は、年によって微減・微増を繰り返しながら、減少を続けています。

(参考) 内閣府少子化社会対策白書 令和4年版より抜粋

- ・新型コロナウイルス感染症が流行する中で、婚姻件数及び妊娠届出数に減少傾向がみられる。

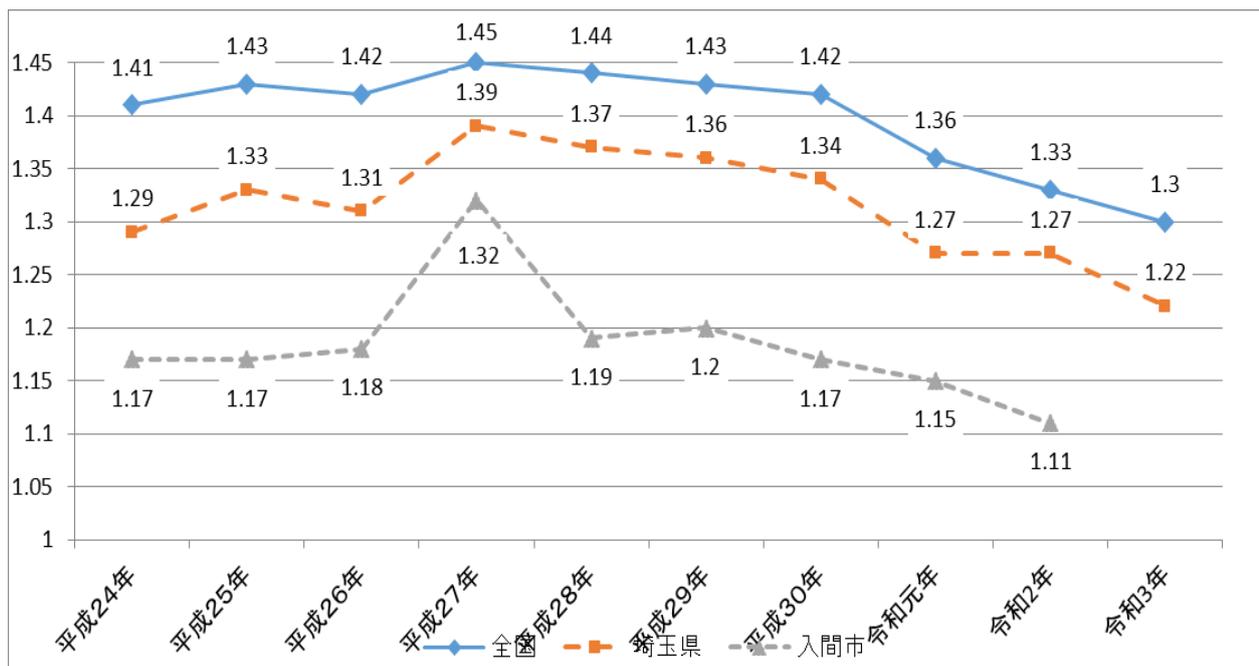
※2020年の婚姻件数(速報値)は53万7,583組(対前年比12.7%減)

※2020年1月-10月の累計妊娠届出数は72万7,219件(対前年比5.1%減)

- ・出生数についても、妊娠から出産までの期間を踏まえると、2020年12月頃から新型コロナウイルス感染症の影響が出始めているものと考えられる。

※2020年の出生数(速報値)は87万2,683人(対前年比2.9%減)

(5) 合計特殊出生率の推移(確定数)

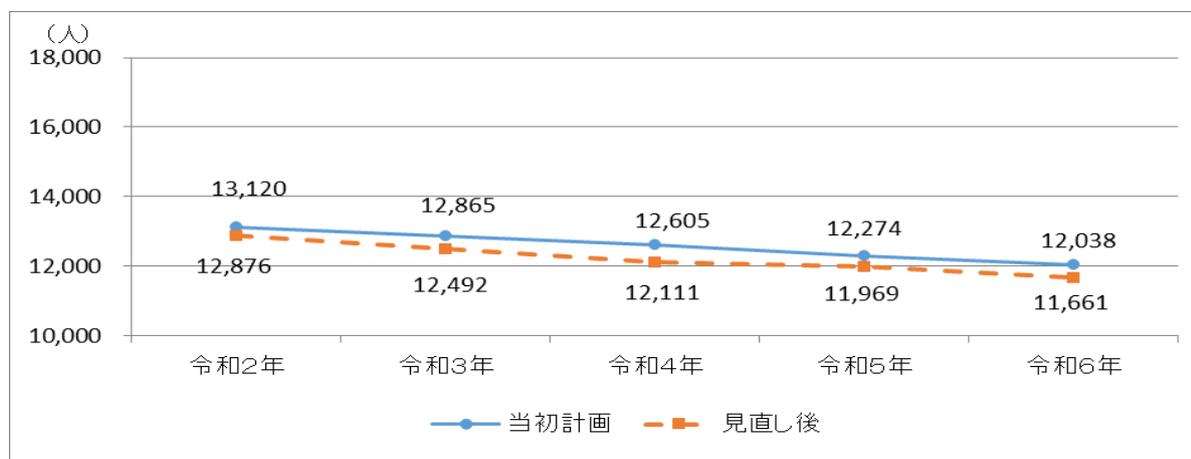


資料:埼玉県保健医療部

合計特殊出生率の推移をみると、年によって増減があるものの、「全国」と「埼玉県」の値を下回っており、少子化傾向が続いているといえます。

(6) 将来児童数の推移

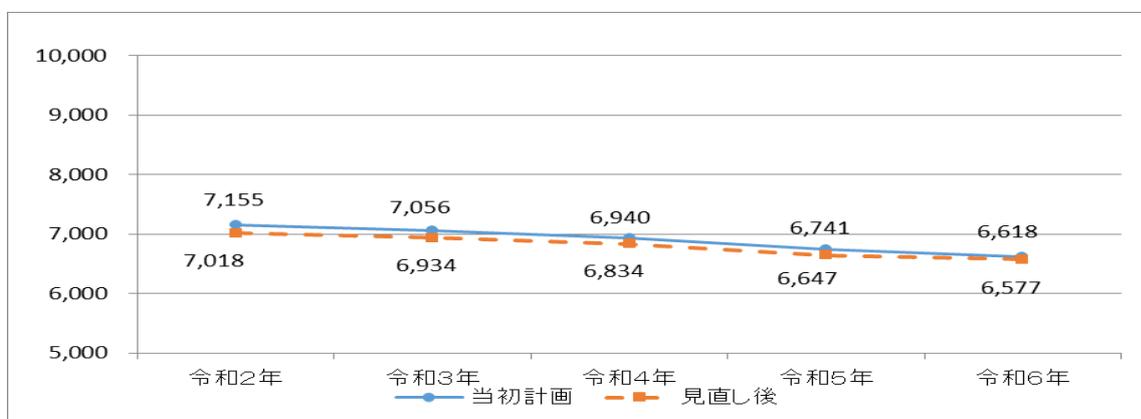
■ 0～11歳 ※全体



■ 0～5歳



■ 6～11歳

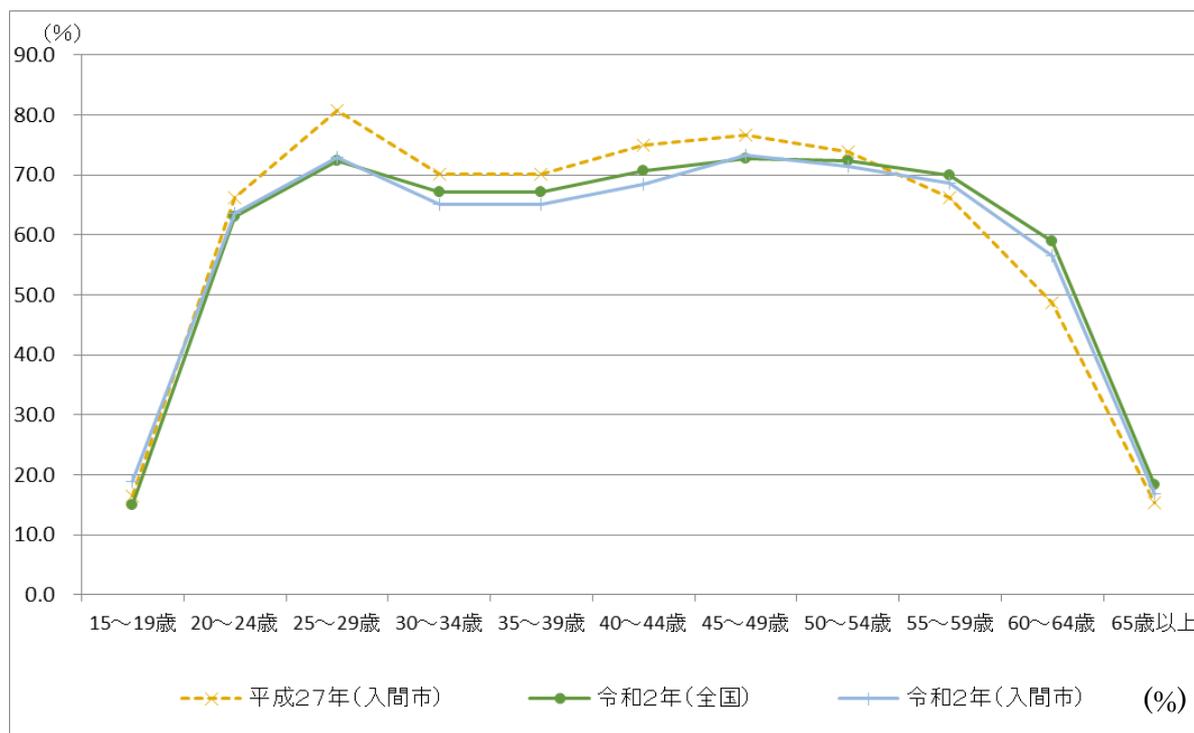


資料:企画課(入間市人口ビジョン)

人口ビジョン（令和2年3月トレンド時点修正）では、当初プランの策定時よりも、さらに将来児童数の減少が進行すると予想されており、令和6年における市全体の11歳以下の人口は11,661人となっています。

また、各年齢層の推移についても、全ての年齢層で減少傾向が予想されています。

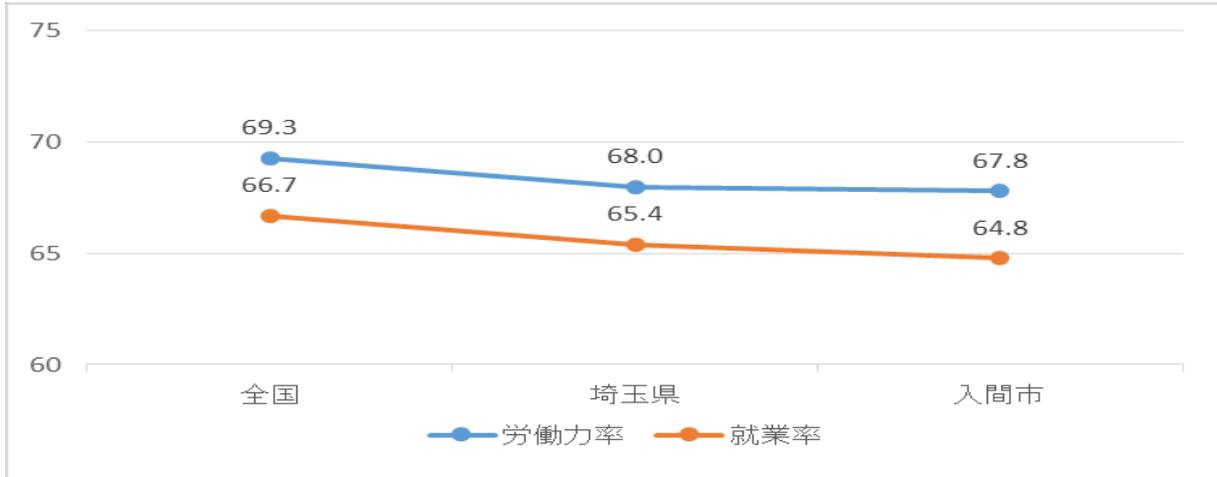
(7) 女性の労働力率(確定数)



	15~ 19歳	20~ 24歳	25~ 29歳	30~ 34歳	35~ 39歳	40~ 44歳	45~ 49歳	50~ 54歳	55~ 59歳	60~ 64歳	65歳 以上
平成27年(入間市)	16.5	66.2	80.7	70.2	70.1	74.9	76.6	73.8	66.2	48.7	15.3
令和2年(全国)	15.0	63.1	72.3	67.2	67.2	70.7	72.8	72.4	70.0	59.0	18.4
令和2年(入間市)	18.8	63.6	73.0	65.0	65.1	68.5	73.3	71.5	68.6	56.5	16.8

資料:国勢調査

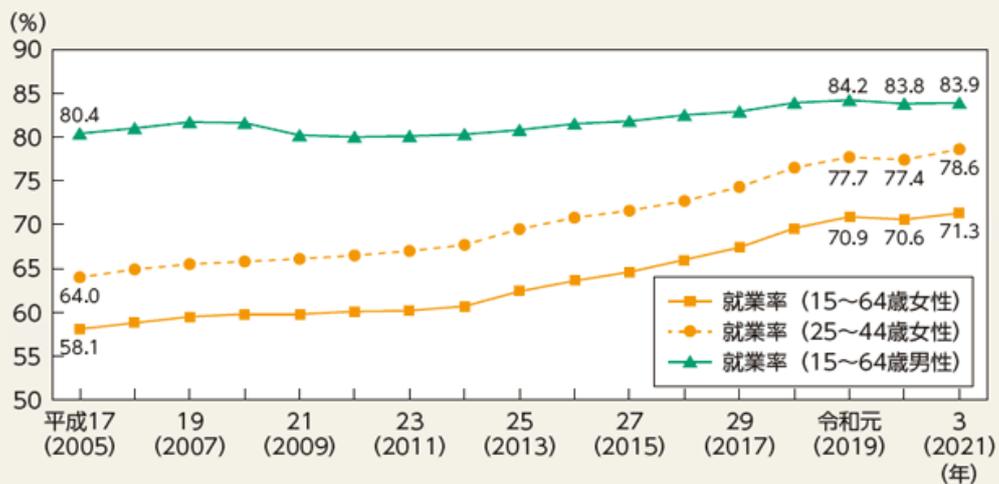
■ 25～40歳の女性の労働力率・就業率



資料: 国勢調査

2-2図 女性就業率の推移

○就業率は、近年男女ともに上昇傾向。令和2(2020)年は前年より低下したが、令和3(2021)年は、15～64歳の女性は71.3%、25～44歳の女性は78.6%、15～64歳の男性は83.9%。



(備考) 1. 総務省「労働力調査(基本集計)」より作成。
2. 平成23(2011)年の就業率は、総務省が補完的に推計した値。

(参考) 男女共同参画局 男女共同参画白書令和4年版より

資料5-1-1 P3 関連

小学校区別の量の見込と確保の内容

(単位:人)

区域		令和5年度	令和6年度		令和5年度	令和6年度	施設数
1 豊岡小	量の見込み ①	76	75	確保の内容 ②	80	80	2
				差②-①	4	5	
2 藤沢小	量の見込み ①	74	74	確保の内容 ②	52	52	1
				差②-①	-22	-22	
3 西武小	量の見込み ①	95	94	確保の内容 ②	80	80	2
				差②-①	-15	-14	
4 東金子小	量の見込み ①	34	32	確保の内容 ②	40	40	1
				差②-①	6	8	
5 藤沢北小	量の見込み ①	96	94	確保の内容 ②	120	120	3
				差②-①	24	26	
6 高倉小	量の見込み ①	30	30	確保の内容 ②	40	40	1
				差②-①	10	10	
7 黒須小	量の見込み ①	74	74	確保の内容 ②	80	80	1
				差②-①	6	6	
8 扇小	量の見込み ①	123	121	確保の内容 ②	111	111	2
				差②-①	-12	-10	

(単位：人)

区域		令和5年度	令和6年度		令和5年度	令和6年度	施設数
9 金子小	量の 見込み ①	53	52	確 保 の 内 容 ②	80	80	2
				差②-①	27	28	
10. 狭山小	量の 見込み ①	84	82	確 保 の 内 容 ②	79	79	1
				差②-①	-5	-3	
11. 藤沢南小	量の 見込み ①	46	45	確 保 の 内 容 ②	80	80	2
				差②-①	34	35	
12. 藤沢東小	量の 見込み ①	75	74	確 保 の 内 容 ②	106	106	2
				差②-①	31	32	
13. 仏子小	量の 見込み ①	54	53	確 保 の 内 容 ②	47	47	1
				差②-①	-7	-6	
14. 宮寺小	量の 見込み ①	30	29	確 保 の 内 容 ②	40	40	1
				差②-①	10	11	
15. 新久小	量の 見込み ①	35	34	確 保 の 内 容 ②	40	40	1
				差②-①	5	6	
16. 東町小	量の 見込み ①	68	66	確 保 の 内 容 ②	80	80	2
				差②-①	12	14	
合計	量の 見込み ①	1047	1029	確 保 の 内 容 ②	1,155	1,155	25
				差②-①	108	126	